

起業大国に向けて 特区とベンチャー

3/30/2015

本荘修二

本荘事務所代表／多摩大学大学院客員教授

8つのポイント

- ビジョン／モデル
- 金
- 新陳代謝
- 人材
- 機会提供
- 教育
- 応援団
- 制度・体制

自民党「起業大国推進グループ」勉強会(2/27/2014)
世界をリードするビジョンの具現化案 具現化の課題
の資料から

1. ビジョン／モデル

- 日本が目指すビジョン／モデルが必要。
 - 数だけ増やすのではなく、大きな方向性を
- 特定セクターや特定企業を強力に支援して、フラッグシップをつくる。
 - 米国はクリーンテック分野に巨額の援助をし、テスラ・モーターズ(二兆円近い時価総額)には約450億円の支援をした。台湾は半導体分野で。

自民党「起業大国推進グループ」勉強会(2/27/2014)
世界をリードするビジョンの具現化案 具現化の課題
の資料から(注:テスラは現在三兆円近い時価総額)

1. ビジョン／モデル 実現のために

特区

- モデルづくりのため大胆な特区を設ける。

資源

- 金、人、そして企業・組織とつながり促進。

仕組

- 研究開発の連携： 米国のDARPAのように、起業・新興企業に強かに貢献する機構・仕組みができないか。

自民党「起業大国推進グループ」勉強会(2/27/2014)
世界をリードするビジョンの具現化案 具現化の課題
の資料(微修正)から

規制緩和・変更は極めて重要だが、

人材、組織、資源が集まらねば勢いはつかない。

- 知らしめる・・・認知
- 興味を持たせる／集まりたくさせる・・・動機
- 引っ張る・・・獲得

ドローンに取り組むある起業家のコメント

- 目に見えるデータ収集をしたい。
 - － 職人芸に頼っている部分が多い
- もっと試験飛行をやりたいが、場所がない。
- 充電や測定の機器が揃った環境が欲しい。
- 熟練×ベンチャーのコミュニティが欲しい。
 - － (九州の地元企業とのコラボレーションをしているが) 技術や志の高さに感動するとともに、温度差やビジネス感覚のズレを感じている。
 - － 熟練のものづくり企業・人材とベンチャーとの連携を、メリットがあり、興味がわく形で促進して欲しい。

本ベンチャー企業：飛行許可を得るための説明がしやすいため、まず空撮から始め、数台のドローンで千フライト以上の試験飛行をしており、空撮、ソフトウェア開発、データ収集用測定機材の開発に取り組んでいる。

知らしめる・・・認知 / 引っ張る・・・獲得

いい人材／組織を集める伸びしろがある。

- 本プロジェクトをよく知らない起業家もいる。
- 海外のいい人材／組織も参画させられないか？

エヴァンジェリズムも有用。

- 例) 平/小泉先生がSLUSH Asiaほかで英語ピッチする。

情報発信だけでなく、こちらから声を掛け、招き、説得する。

- 優れた人材層にアピールし、キーパーソンにアプローチする。

興味を持たせる／集まりたくさせる・・・動機

- 資源・場の提供
 - － 例) 共同実験場
- 人・組織をつないでコミュニティをつくる
 - － 例) 情報交換サロン、ファシリテーター
 - － キーパーソン／組織は一本釣りで縁組
- 応援団強化
 - － 例) メンターネットワーク、メディアリレーション
- 人材獲得
 - － 例) 学生の単位／インターン、企業人の期間限定レンタル
 - － さらに、海外の当該分野のパイオニア
- 熱気・ワクワク感 (excitement)

しばしば言われている説

- エコシステム(生態系)
- テクノロジーだけでなく、投資、会計、法律、人事、セールス、マーケティング、事業開発など必要なものが揃ってる
- スゴイ人や会社がゴロゴロある(刺激とモデル)
- 優秀な移民を入れる仕組みがある

さらに、

- Inspire & Educate / 切磋琢磨し育つカルチャー
- そこで活動し(住み)たくなる